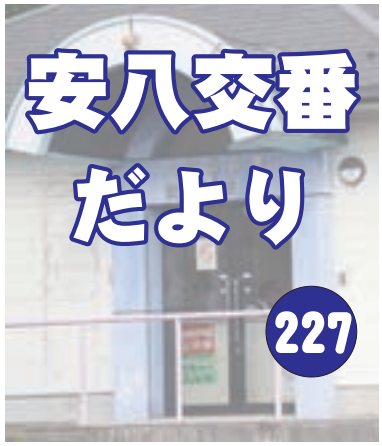


1月10日は『110番の日』です

110番通報の中には、運転免許証の更新手続きの問い合わせ等、緊急性のない内容の電話もあり、こうした電話により、ときには110番電話回線をふさいでしまうこともあります。

110番は緊急事件・事故等を通報するための回線です。正しい使い方に心がけてください。

◆110番をかけるときのポイント

●何がありましたか？
何があったのかハッキリと話してください。

●いつ、どこでありましたか？
いつ頃のことか、目印になる建物や住所を話してください。

●どんな様子ですか？
ケガの程度や被害の様子を話してください。

●犯人はどうしましたか？
性別は、服装は、何歳くらい

●あなたの名前・住所は？
自分の名前、住所、電話番号を教えてください。

※緊急の事件や事故以外の要望、相談等については、警察相談専用電話「#9110」をご利用ください。

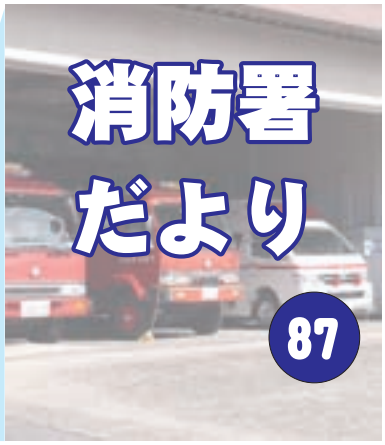
◆新年明けましておめでとうございます

平成25年の新春を迎え、安八町の皆さんとともに安全・安心なまちづくりのために、交番員一丸となって、精一杯がんばりますので、ご支援ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

◆積雪凍結時の交通事故防止
～スリップ事故に注意!!～

新年に入り一段と寒さが厳しくなってきました。積雪、凍結時には、普段なんでもない直線道路やゆるいカーブでもスリップして事故を起こしやすくなります。

事故防止のために
①スタッドレスタイヤ等、滑り止め装置を装着する。
②スピードを抑えて車間距離を十分にとる。
③天候の悪い日は運転を控える。
等を心がけましょう。



石油ストーブなどの安全な取り扱い

めっきり寒くなり、どの家庭でも暖房器具が活躍していると思います。

特に石油ストーブは、小型で軽く持ち運びも容易で操作性も簡単なことから、どの家庭でも広く使われています。

しかし、私たちの身近にあるだけに、火災を招く恐れも多く、平成24年に全国で発生したストーブが原因による火災1609件のうち、約半分の763件が石油ストーブによるものです。

ストーブによる火災の主な原因をみると、可燃物の接触・落下、使用方法の誤り等が原因となっています。

火災を発生させないためにも、石油ストーブなどを使用する場合、次の点に注意しましょう。

① 火がついたままで給油や移動をしない。
② ストーブの近くに新聞や雑誌、衣類やカーテンなどの可燃物を置かない。
③ ストーブの近くでヘアスプレーなどの引火の危険があるものは使用しない。
④ ストーブの上方で洗濯物を乾かさない。
⑤ カートリッジタンク式のものは給油後、タンクの蓋を確実に締め、漏れのないことを確認する。
⑥ 点火するときには、正常に燃焼していることを確認し、就寝・外出するときには完全に火が消えていることを確認する。